

学 校 だ よ り

命を考える週間の振り返り

4月28日（月）、1校時に「心に灯りをともす会」が開催されました。22日にはじまった教育週間の最終日にあたり、生徒と一緒に週間の振り返りを行いました。

○4月22日（火）

- ・**校長講話**：教育週間の開始にあたり、子どもたちに、なぜこの時期に実施されるのか、この週間において生徒に、知っておいてほしいこと、考えてほしいことを話しました。
- ・**いのちを考える授業**：今年度のFPKOのテーマ「想いあう」について、淵中学校人権宣言、いじめ根絶アピールの発表を行いました。

○4月24日（木）

- ・**命を考える道徳**：それぞれの学年で決定した教材を基に、学級において意見交換を行い、命についての考えを深めました。

○4月26日（土）

- ・**人権講演会**：伊万里市教育委員会から講師の先生をお迎えして、先生の被爆されたお父さんのこと、亡くなった教え子のこと等を通して、人権について、命についてお話してもらいました。

○4月28日（月）

- ・**心に灯りをともす会**：かけがえのない「いのち」「人権」「平和」の灯りを淵中学校全員の心にともし、祈りを捧げ、思いを新たに「心に灯りをともす会」を行いました。30年前にあった悲しい出来事が二度と起きないように、淵中学校からいじめをなくし、みんなが平和で楽しく学校生活を送ることができるようにすることを決意しました。また、FPKO 代表から「ともしび宣言」が発表されました。

灯 火 宣 言

『私たち、淵中学校の生徒は、人の心の痛みや、命の尊さがわかる優しさと強さを持った人になれるよう、今年も「いのち・人権・平和」について、しっかり学んでいきます。

今年度のFPKOテーマ「想い合う」を合言葉に、気持ちを伝え、つながり合い、みんなで支え合い、今日、ともした「いのち・人権・平和」の心の灯を忘れずに、学校生活を送ります。』



命を考える週間中には、人権講演会のあとに、PTA総会、部活動振興会総会が開催されました。保護者の皆さまにも参加いただき、命をともに考えていただいたことに感謝します。子どもたちとご家庭において、本週間の期間に限らず、

ゴールデンウィーク後、次の一歩は！

ゴールデンウィークが終わりました。今年はカレンダーでいくと、休日が分散していたこともあり、あまり長い休みではありませんでしたが、子どもたちは、中総体を間近にひかえ、部活動の試合や練習に励んだり、日頃できない趣味などを行ったり、学習に力を注いだりしたのではないかと思います。

学校では、いよいよ淵フェスが近づいてきました。生徒が主体になって取り組む行事です。学年を越えての縦割りの練習がすでに行われていますが、各集団のリーダーが中心になって、計画を見直し、みんなで協力しながら、当日の成功に向けて一歩前へ進んでほしいと思います。